

MIRAI 防火部材
タイカブラック パテエース® (丸穴キット)
品番: **MTKB-AC50**

適合穴径: $\phi 50 \sim \phi 61\text{mm}$
適合ボイド: #50 ($\phi 56\text{mm}$)
貫通する壁・床の構造:
壁・中空壁 (60mm 厚以上)、片面壁 (42mm 厚以上)、
45 分準耐火壁 (74mm 厚以上)、床 (100mm 厚以上)、
中空床 (284.5mm 厚以上)

セット内容

- ・充填材 (パテエース) × 1 個
- ・バックアップスリーブ × 1 個
- ・認定シール × 1 枚

認定シール: 認定シールは、国土交通大臣認定を取得していることを表示するシールです。(工法表示ラベル)

⚠ 警告 国土交通大臣認定書 の仕様に基づき、正しく施工してください。

- 配管は、火災時に過大な荷重がかかり、壁を損傷することがないように固定してください。
- ※正しい施工を行わないと火災時に延焼の恐れがあります。

⚠ 注意 以下の事項を守らない場合、人体に影響を及ぼす場合があります。

- パテエースが皮膚に付着した場合は必要に応じて触れた箇所を石鹸等で洗浄してください。(人体への特別な影響が必ずあるわけではありません。)
- パテエースが目に入った場合は、真水で数分間洗浄し、傷がある場合や刺激を感じる場合等は、必要に応じて医師の手当てを受けてください。
- パテエースを誤って飲み込んだ場合は、真水でよく口を洗浄し、必要に応じて医師の手当てを受けてください。
- 作業時は保護手袋等、安全な服装を着用して行ってください。
- 作業場では火気を使用しないでください。
- 作業後は必ず手洗い、うがいを行ってください。(特に喫煙、飲食前には必ず行ってください。)

施工・保管 ●ご使用の際には、所轄の行政機関にご確認ください。
の注意 ●架橋ポリエチレン管、ポリブテン管・ガスフレキ管を直で配管はできません。さや管、被覆付等で配管してください。
●冷暗所に保管し、直射日光、高温、水濡れを避けてください。また、可燃物付近に保管しないでください。

●工法の詳細が記載してある総合カタログ、技術資料等を別途ご用意しております。
※弊社営業管理課または最寄の営業所にお問い合わせください。
※弊社ホームページからもご覧いただくことが可能です。

資料ご請求先: 営業管理課 〒503-0201 岐阜県安八郡輪之内町楯保 1695-1
TEL(0584)68-0008(代) FAX(0584)69-4282
ホームページ: <http://www.mirai.co.jp/product/taika/index.html>

◀裏面をご覧ください。

MIRAI 未来工業株式会社

8061P

MIRAI 防火部材
タイカブラック パテエース® (丸穴キット)
品番: **MTKB-AC75**

適合穴径: $\phi 72 \sim \phi 85\text{mm}$ ($\phi 60 \sim \phi 72\text{mm}$ も可能)
適合ボイド: #75 ($\phi 81\text{mm}$)
貫通する壁・床の構造:
壁・中空壁 (60mm 厚以上)、片面壁 (42mm 厚以上)、
45 分準耐火壁 (74mm 厚以上)、床 (100mm 厚以上)、
中空床 (284.5mm 厚以上)

セット内容

- ・充填材 (パテエース) × 1 個
- ・バックアップスリーブ × 1 個
- ・認定シール × 1 枚

認定シール: 認定シールは、国土交通大臣認定を取得していることを表示するシールです。(工法表示ラベル)

⚠ 警告 国土交通大臣認定書 の仕様に基づき、正しく施工してください。

- 配管は、火災時に過大な荷重がかかり、壁を損傷することがないように固定してください。
- ※正しい施工を行わないと火災時に延焼の恐れがあります。

⚠ 注意 以下の事項を守らない場合、人体に影響を及ぼす場合があります。

- パテエースが皮膚に付着した場合は必要に応じて触れた箇所を石鹸等で洗浄してください。(人体への特別な影響が必ずあるわけではありません。)
- パテエースが目に入った場合は、真水で数分間洗浄し、傷がある場合や刺激を感じる場合等は、必要に応じて医師の手当てを受けてください。
- パテエースを誤って飲み込んだ場合は、真水でよく口を洗浄し、必要に応じて医師の手当てを受けてください。
- 作業時は保護手袋等、安全な服装を着用して行ってください。
- 作業場では火気を使用しないでください。
- 作業後は必ず手洗い、うがいを行ってください。(特に喫煙、飲食前には必ず行ってください。)

施工・保管 ●ご使用の際には、所轄の行政機関にご確認ください。
の注意 ●架橋ポリエチレン管、ポリブテン管・ガスフレキ管を直で配管はできません。さや管、被覆付等で配管してください。
●冷暗所に保管し、直射日光、高温、水濡れを避けてください。また、可燃物付近に保管しないでください。

●工法の詳細が記載してある総合カタログ、技術資料等を別途ご用意しております。
※弊社営業管理課または最寄の営業所にお問い合わせください。
※弊社ホームページからもご覧いただくことが可能です。

資料ご請求先: 営業管理課 〒503-0201 岐阜県安八郡輪之内町楯保 1695-1
TEL(0584)68-0008(代) FAX(0584)69-4282
ホームページ: <http://www.mirai.co.jp/product/taika/index.html>

◀裏面をご覧ください。

MIRAI 未来工業株式会社

8061P

施工要領 ○準備 ●開口部に配管、ケーブル等を施工します。

①開口補強板の取り付け(中空壁・45分準耐火壁の場合)

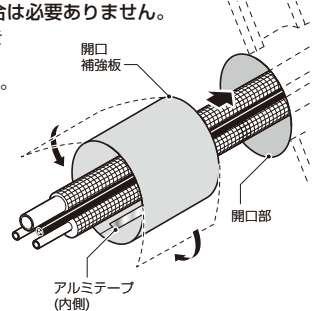
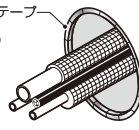
※コンクリート、ALC壁・片面壁・床の場合は必要ありません。

- 開口補強板(MTKB-100K(100~200))を開口部に合わせて丸め、アルミテープで固定し、開口部に差し込み、設置します。

PS060WL-0596・PS045WL-0718の認定で

ご使用いただく場合 アルミテープ

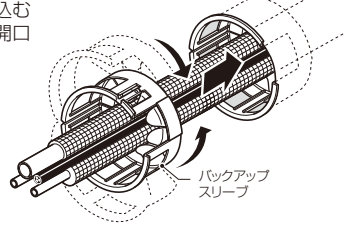
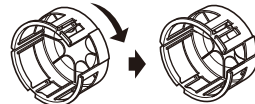
- 開口部と開口補強板のすき間は、必ずアルミテープ(MTKS-T12)を貼り付け、塞いでください。
- ※開口部の両側を行ってください。



②バックアップスリーブの挿入

- バックアップスリーブを配管を挟み込むように閉じ、そのままスライドして開口穴に差し込みます。

- バックアップスリーブの切れ目を重ねることで小さい穴径に対応できます。

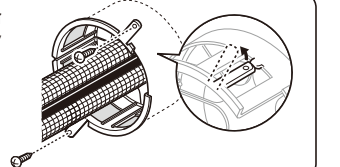


バックアップスリーブを壁(床)に固定する場合

側面のリブをフランジ側に起こし、タッピン

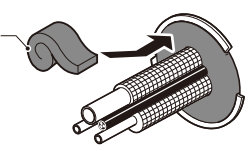
ねじ等で壁(床)に固定します。

※リブは2箇所あり、各々 $\phi 4.7\text{mm}$ の穴が空いています。



③パテエースの充填

- パテエースを開口部と配管の隙間に充填します。
- (注) 施工後、パテエースがすき間なく確実に充填できていることを確認してください。
- バックアップスリーブ底面のペロガリパテ充填の際に邪魔となる場合は切り取ってください。



施工要領 ○準備 ●開口部に配管、ケーブル等を施工します。

①開口補強板の取り付け(中空壁・45分準耐火壁の場合)

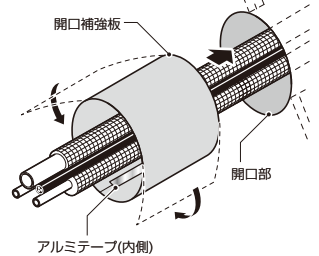
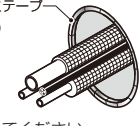
※コンクリート、ALC壁・片面壁・床の場合は必要ありません。

- 開口補強板(MTKB-100K(100~200))を開口部に合わせて丸め、アルミテープで固定し、開口部に差し込み、設置します。

PS060WL-0596・PS045WL-0718の認定で

ご使用いただく場合 アルミテープ

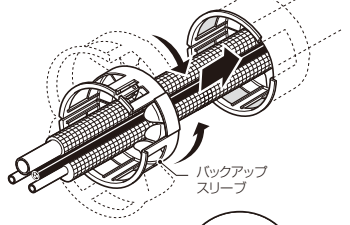
- 開口部と開口補強板のすき間は、必ずアルミテープ(MTKS-T12)を貼り付け、塞いでください。
- ※開口部の両側を行ってください。



②バックアップスリーブの挿入

- バックアップスリーブを配管を挟み込むように閉じ、そのままスライドして開口穴に差し込みます。

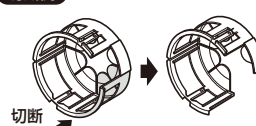
- バックアップスリーブの切れ目を重ねることで小さい穴径に対応できます。



$\phi 60 \sim \phi 75\text{mm}$ の開口でご使用いただく場合

- バックアップスリーブの一部を切断することにより、小さい開口にも対応することが可能です。

切断例



バックアップスリーブを

壁(床)に固定する場合

側面のリブをフランジ

側に起こし、タッピン

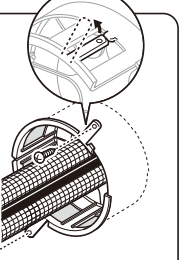
ねじ等で壁(床)に固定

します。

※リブは2箇所あり、

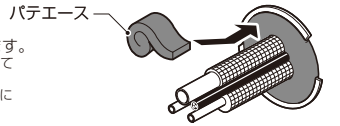
各々 $\phi 5\text{mm}$ の穴が

空いています。



③パテエースの充填

- パテエースを開口部と配管の隙間に充填します。
- (注) 施工後、パテエースがすき間なく確実に充填できていることを確認してください。
- バックアップスリーブ底面のペロガリパテ充填の際に邪魔となる場合は切り取ってください。



MIRAI 防火部材
タイカブラック パテエース® (丸穴キット)
品番: **MTKB-AC100**

適合穴径: $\phi 95 \sim \phi 110\text{mm}$ ($\phi 85 \sim \phi 100\text{mm}$ も可能)
適合ボイド: #100 ($\phi 107\text{mm}$)

セット内容

- ・充填材(パテエース) × 1個
- ・バックアップスリーブ × 1個
- ・認定シール × 1枚

貫通する壁・床の構造:
壁・中空壁 (60mm 厚以上)、片面壁 (42mm 厚以上)、
45 分準耐火壁 (74mm 厚以上)、床 (100mm 厚以上)、
中空床 (284.5mm 厚以上)

認定シール: 認定シールは、国土交通大臣認定を取得していることを表示するシールです。(工法表示ラベル)

警告 国土交通大臣認定書 の仕様に基づき、正しく施工してください。

- 配管は、火災時に過大な荷重がかかり、壁を損傷することがないように固定してください。
- ※正しい施工を行わないと火災時に延焼の恐れがあります。

注意 以下の事項を守らない場合、人体に影響を及ぼす場合があります。

- パテエースが皮膚に付着した場合は必要に応じて触れた箇所を石鹸等で洗浄してください。(人体への特別な影響が必ずあるわけではありません。)
- パテエースが目に入った場合は、真水で数分間洗浄し、傷がある場合や刺激を感じる場合等は、必要に応じて医師の手当てを受けてください。
- パテエースを誤って飲み込んだ場合は、真水でよく口を洗浄し、必要に応じて医師の手当てを受けてください。
- 作業時は保護手袋等、安全な服装を着用して行ってください。
- 作業場では火気を使用しないでください。
- 作業後は必ず手洗い、うがいを行ってください。
- (特に喫煙、飲食前には必ず行ってください。)

施工・保管 ●ご使用の際には、所轄の行政機関にご確認ください。
の注意 ●架橋ポリエチレン管、ポリブテン管・ガスフレキ管を直で配管はできません。さや管、被覆付等で配管してください。
●冷暗所に保管し、直射日光、高温、水濡れを避けてください。また、可燃物付近に保管しないでください。

お願い ●工法の詳細が記載してある総合カタログ、技術資料等を別途ご用意しております。
※弊社営業管理課または最寄の営業所にお問い合わせください。
※弊社ホームページからもご覧いただくことが可能です。

資料ご請求先: 営業管理課 〒503-0201 岐阜県安八郡輪之内町楡保 1695-1
TEL(0584)68-0008(代) FAX(0584)69-4282
ホームページ: <http://www.mirai.co.jp/product/taika/index.html>

◀裏面をご覧ください。

MIRAI 未来工業株式会社
8061P

MIRAI 防火部材
タイカブラック パテエース® (丸穴キット)
品番: **MTKB-AC125**

適合穴径: $\phi 120 \sim \phi 135\text{mm}$ ($\phi 110 \sim \phi 120\text{mm}$ も可能)
適合ボイド: #125 ($\phi 133\text{mm}$)

セット内容

- ・充填材(パテエース) × 1個
- ・バックアップスリーブ × 1個
- ・認定シール × 1枚

貫通する壁・床の構造:
壁・中空壁 (60mm 厚以上)、片面壁 (42mm 厚以上)、
45 分準耐火壁 (74mm 厚以上)、床 (100mm 厚以上)、
中空床 (284.5mm 厚以上)

認定シール: 認定シールは、国土交通大臣認定を取得していることを表示するシールです。(工法表示ラベル)

警告 国土交通大臣認定書 の仕様に基づき、正しく施工してください。

- 配管は、火災時に過大な荷重がかかり、壁を損傷することがないように固定してください。
- ※正しい施工を行わないと火災時に延焼の恐れがあります。

注意 以下の事項を守らない場合、人体に影響を及ぼす場合があります。

- パテエースが皮膚に付着した場合は必要に応じて触れた箇所を石鹸等で洗浄してください。(人体への特別な影響が必ずあるわけではありません。)
- パテエースが目に入った場合は、真水で数分間洗浄し、傷がある場合や刺激を感じる場合等は、必要に応じて医師の手当てを受けてください。
- パテエースを誤って飲み込んだ場合は、真水でよく口を洗浄し、必要に応じて医師の手当てを受けてください。
- 作業時は保護手袋等、安全な服装を着用して行ってください。
- 作業場では火気を使用しないでください。
- 作業後は必ず手洗い、うがいを行ってください。
- (特に喫煙、飲食前には必ず行ってください。)

施工・保管 ●ご使用の際には、所轄の行政機関にご確認ください。
の注意 ●架橋ポリエチレン管、ポリブテン管・ガスフレキ管を直で配管はできません。さや管、被覆付等で配管してください。
●冷暗所に保管し、直射日光、高温、水濡れを避けてください。また、可燃物付近に保管しないでください。

お願い ●工法の詳細が記載してある総合カタログ、技術資料等を別途ご用意しております。
※弊社営業管理課または最寄の営業所にお問い合わせください。
※弊社ホームページからもご覧いただくことが可能です。

資料ご請求先: 営業管理課 〒503-0201 岐阜県安八郡輪之内町楡保 1695-1
TEL(0584)68-0008(代) FAX(0584)69-4282
ホームページ: <http://www.mirai.co.jp/product/taika/index.html>

◀裏面をご覧ください。

MIRAI 未来工業株式会社
8061P

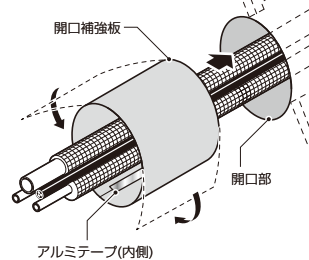
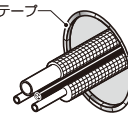
施工要領 ○準備 ●開口部に配管、ケーブル等を施工します。

①開口補強板の取り付け(中空壁・45分準耐火壁の場合)
※コンクリート、ALC壁・片面壁・床の場合は必要ありません。

- 開口補強板(MTKB-100K(100~200))を開口部に合わせて丸め、アルミテープで固定し、開口部に差し込み、設置します。

PS060WL-0596・PS045WL-0718の認定で
ご使用いただく場合 アルミテープ

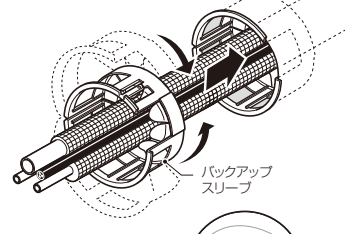
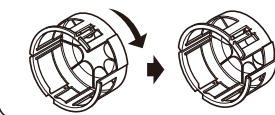
- 開口部と開口補強板のすき間は、必ずアルミテープ(MTKS-T12)を貼り付け、塞いでください。
- ※開口部の両側を行ってください。



②バックアップスリーブの挿入

- バックアップスリーブを配管を挟み込むように閉じ、そのままスライドして開口穴に差し込みます。

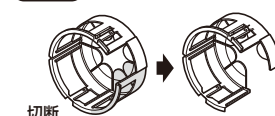
- バックアップスリーブの切れ目を重ねることで小さい穴径に対応できます。



$\phi 85 \sim \phi 100\text{mm}$ の開口でご使用いただく場合

- バックアップスリーブの一部を切断することにより、小さい開口にも対応することが可能です。

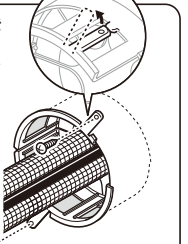
切断例



バックアップスリーブを
壁(床)に固定する場合

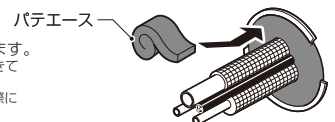
側面のリブをフランジ側に起こし、タッピン
ねじ等で壁(床)に固定
します。

※リブは2箇所あり、
各々 $\phi 5\text{mm}$ の穴
が空いています。



③パテエースの充填

- パテエースを開口部と配管の隙間に充填します。
- (注) 施工後、パテエースがすき間なく確実に充填できて
いることを確認してください。
- バックアップスリーブ底面のペロがパテ充填の際に
邪魔となる場合は切り取ってください。



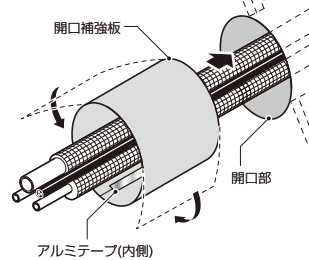
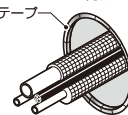
施工要領 ○準備 ●開口部に配管、ケーブル等を施工します。

①開口補強板の取り付け(中空壁・45分準耐火壁の場合)
※コンクリート、ALC壁・片面壁・床の場合は必要ありません。

- 開口補強板(MTKB-120K(100~200))を開口部に合わせて丸め、アルミテープで固定し、開口部に差し込み、設置します。

PS060WL-0596・PS045WL-0718の認定で
ご使用いただく場合 アルミテープ

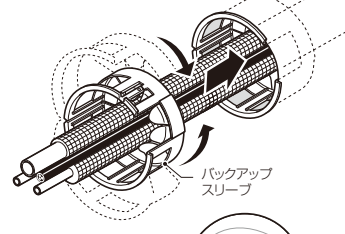
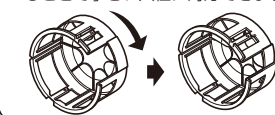
- 開口部と開口補強板のすき間は、必ずアルミテープ(MTKS-T12)を貼り付け、塞いでください。
- ※開口部の両側を行ってください。



②バックアップスリーブの挿入

- バックアップスリーブを配管を挟み込むように閉じ、そのままスライドして開口穴に差し込みます。

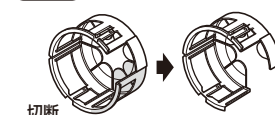
- バックアップスリーブの切れ目を重ねることで小さい穴径に対応できます。



$\phi 110 \sim \phi 120\text{mm}$ の開口でご使用いただく場合

- バックアップスリーブの一部を切断することにより、小さい開口にも対応することが可能です。

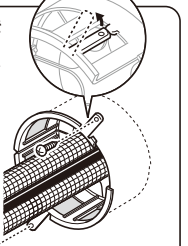
切断例



バックアップスリーブを
壁(床)に固定する場合

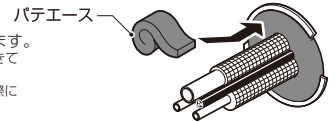
側面のリブをフランジ側に起こし、タッピン
ねじ等で壁(床)に固定
します。

※リブは2箇所あり、
各々 $\phi 4.3\text{mm}$ の
穴が空いています。



③パテエースの充填

- パテエースを開口部と配管の隙間に充填します。
- (注) 施工後、パテエースがすき間なく確実に充填できて
いることを確認してください。
- バックアップスリーブ底面のペロがパテ充填の際に
邪魔となる場合は切り取ってください。



MIRAI 防火部材
タイカブラック パテエース® (丸穴キット)
品番: **MTKB-AC150**

適合穴径: $\phi 145 \sim \phi 160\text{mm}$ ($\phi 135 \sim \phi 145\text{mm}$ も可能)
適合ボイド: #150 ($\phi 157\text{mm}$)
貫通する壁・床の構造:
壁・中空壁 (60mm 厚以上)、片面壁 (42mm 厚以上)、
45 分準耐火壁 (74mm 厚以上)、床 (100mm 厚以上)、
中空床 (284.5mm 厚以上)

セット内容

- ・充填材 (パテエース) × 1 個
- ・バックアップスリーブ × 1 個
- ・認定シール × 1 枚

認定シール: 認定シールは、国土交通大臣認定を取得していることを表示するシールです。(工法表示ラベル)

警告 国土交通大臣認定書の仕様に基づき、正しく施工してください。

- 配管は、火災時に過大な荷重がかかり、壁を損傷することがないように固定してください。
- ※正しい施工を行わないと火災時に延焼の恐れがあります。

注意 以下の事項を守らない場合、人体に影響を及ぼす場合があります。

- パテエースが皮膚に付着した場合は必要に応じて触れた箇所を石鹸等で洗浄してください。(人体への特別な影響が必ずあるわけではありません。)
- パテエースが目に入った場合は、真水で数分間洗浄し、傷がある場合や刺激を感じる場合等は、必要に応じて医師の手当てを受けてください。
- パテエースを誤って飲み込んだ場合は、真水でよく口を洗浄し、必要に応じて医師の手当てを受けてください。
- 作業時は保護手袋等、安全な服装を着用し行ってください。
- 作業場では火気を使用しないでください。
- 作業後は必ず手洗い、うがいを行ってください。
- (特に喫煙、飲食前には必ず行ってください。)

- 施工・保管** ●ご使用の際には、所轄の行政機関にご確認ください。
- 注意** ●梁橋ポリエチレン管、ポリブテン管・ガスフレキ管を直で配管はできません。さや管、被覆付等で配管してください。
- 冷暗所に保管し、直射日光、高温、水濡れを避けてください。また、可燃物付近に保管しないでください。

- お願い** ●工法の詳細が記載してある総合カタログ、技術資料等を別途ご用意しております。
- ※弊社営業管理課または最寄の営業所にお問い合わせください。
- ※弊社ホームページからもご覧いただくことが可能です。

資料ご請求先: 営業管理課 〒503-0201 岐阜県安八郡輪之内町楡保 1695-1
TEL(0584)68-0008(代) FAX(0584)69-4282
ホームページ: <http://www.mirai.co.jp/product/taika/index.html>

◀裏面をご覧ください。

MIRAI 未来工業株式会社

8061P

施工要領

○準備 ●開口部に配管、ケーブル等を施工します。

①開口補強板の取り付け(中空壁・45分準耐火壁の場合)

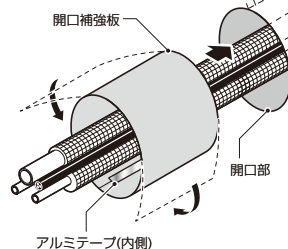
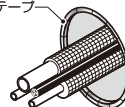
※コンクリート、ALC壁・片面壁・床の場合は必要ありません。

- 開口補強板(MTKB-150K(100~200))を開口部に合わせて丸め、アルミテープで固定し、開口部に差し込み、設置します。

PS060WL-0596・PS045WL-0718の認定で

ご使用いただく場合 アルミテープ

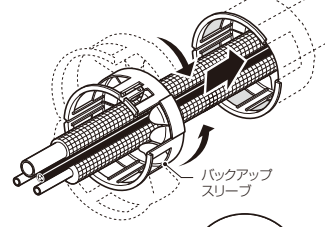
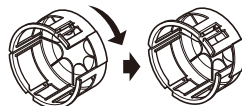
- 開口部と開口補強板のすき間は、必ずアルミテープ(MTKS-T12)を貼り付け、塞いでください。
- ※開口部の両側を行ってください。



②バックアップスリーブの挿入

- バックアップスリーブを配管を挟み込むように閉じ、そのままスライドして開口穴に差し込みます。

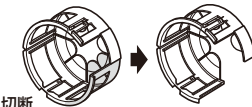
- バックアップスリーブの切れ目を重ねることで小さい穴径に対応できます。



$\phi 135 \sim \phi 145\text{mm}$ の開口でご使用いただく場合

- バックアップスリーブの一部を切断することにより、小さい開口にも対応することが可能です。

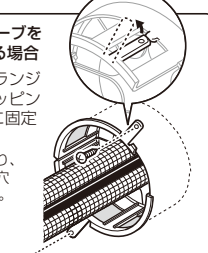
切断例



バックアップスリーブを壁(床)に固定する場合

側面のリブをフランジ側に起こし、タッピンねじ等で壁(床)に固定します。

※リブは2箇所あり、各々 $\phi 5\text{mm}$ の穴が空いています。

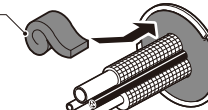


③パテエースの充填

- パテエースを開口部と配管の隙間に充填します。

(注) 施工後、パテエースがすき間なく確実に充填できていることを確認してください。

バックアップスリーブ底面のペロがパテ充填の際に邪魔となる場合は切り取ってください。



MIRAI 防火部材
タイカブラック パテエース® (丸穴キット)
品番: **MTKB-AC200**

適合穴径: $\phi 180 \sim \phi 210\text{mm}$ ($\phi 160 \sim \phi 180\text{mm}$ も可能)
適合ボイド: #175 ($\phi 183\text{mm}$)・#200 ($\phi 208\text{mm}$)
貫通する壁・床の構造:
壁・中空壁 (60mm 厚以上)、片面壁 (42mm 厚以上)、
45 分準耐火壁 (74mm 厚以上)、床 (100mm 厚以上)、
中空床 (284.5mm 厚以上)

セット内容

- ・充填材 (パテエース) × 1 個
- ・バックアップスリーブ × 1 個
- ・認定シール × 1 枚

認定シール: 認定シールは、国土交通大臣認定を取得していることを表示するシールです。(工法表示ラベル)

警告 国土交通大臣認定書の仕様に基づき、正しく施工してください。

- 配管は、火災時に過大な荷重がかかり、壁を損傷することがないように固定してください。
- ※正しい施工を行わないと火災時に延焼の恐れがあります。

注意 以下の事項を守らない場合、人体に影響を及ぼす場合があります。

- パテエースが皮膚に付着した場合は必要に応じて触れた箇所を石鹸等で洗浄してください。(人体への特別な影響が必ずあるわけではありません。)
- パテエースが目に入った場合は、真水で数分間洗浄し、傷がある場合や刺激を感じる場合等は、必要に応じて医師の手当てを受けてください。
- パテエースを誤って飲み込んだ場合は、真水でよく口を洗浄し、必要に応じて医師の手当てを受けてください。
- 作業時は保護手袋等、安全な服装を着用し行ってください。
- 作業場では火気を使用しないでください。
- 作業後は必ず手洗い、うがいを行ってください。
- (特に喫煙、飲食前には必ず行ってください。)

- 施工・保管** ●ご使用の際には、所轄の行政機関にご確認ください。
- 注意** ●梁橋ポリエチレン管、ポリブテン管・ガスフレキ管を直で配管はできません。さや管、被覆付等で配管してください。
- 冷暗所に保管し、直射日光、高温、水濡れを避けてください。また、可燃物付近に保管しないでください。

- お願い** ●工法の詳細が記載してある総合カタログ、技術資料等を別途ご用意しております。
- ※弊社営業管理課または最寄の営業所にお問い合わせください。
- ※弊社ホームページからもご覧いただくことが可能です。

資料ご請求先: 営業管理課 〒503-0201 岐阜県安八郡輪之内町楡保 1695-1
TEL(0584)68-0008(代) FAX(0584)69-4282
ホームページ: <http://www.mirai.co.jp/product/taika/index.html>

◀裏面をご覧ください。

MIRAI 未来工業株式会社

8061P

施工要領

○準備 ●開口部に配管、ケーブル等を施工します。

①開口補強板の取り付け(中空壁・45分準耐火壁の場合)

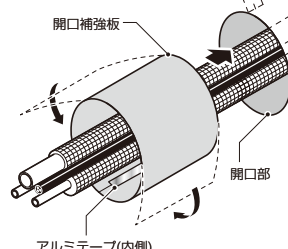
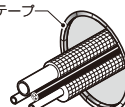
※コンクリート、ALC壁・片面壁・床の場合は必要ありません。

- 開口補強板(MTKB-(170,200)K150)を開口部に合わせて丸め、アルミテープで固定し、開口部に差し込み、設置します。

PS060WL-0596・PS045WL-0718の認定で

ご使用いただく場合 アルミテープ

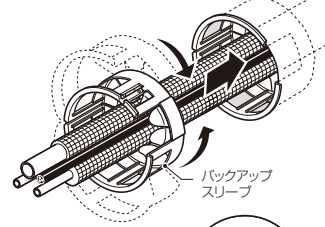
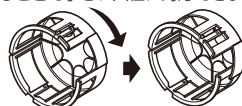
- 開口部と開口補強板のすき間は、必ずアルミテープ(MTKS-T12)を貼り付け、塞いでください。
- ※開口部の両側を行ってください。



②バックアップスリーブの挿入

- バックアップスリーブを配管を挟み込むように閉じ、そのままスライドして開口穴に差し込みます。

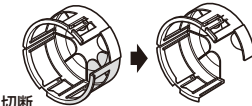
- バックアップスリーブの切れ目を重ねることで小さい穴径に対応できます。



$\phi 160 \sim \phi 180\text{mm}$ の開口でご使用いただく場合

- バックアップスリーブの一部を切断することにより、小さい開口にも対応することが可能です。

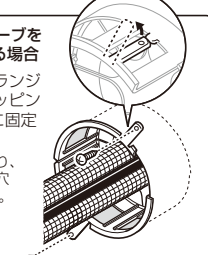
切断例



バックアップスリーブを壁(床)に固定する場合

側面のリブをフランジ側に起こし、タッピンねじ等で壁(床)に固定します。

※リブは2箇所あり、各々 $\phi 5\text{mm}$ の穴が空いています。



③パテエースの充填

- パテエースを開口部と配管の隙間に充填します。

(注) 施工後、パテエースがすき間なく確実に充填できていることを確認してください。

バックアップスリーブ底面のペロがパテ充填の際に邪魔となる場合は切り取ってください。

